

事業番号	04 04 02	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	男女共同参画推進事業	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課				
		実施期間	S54 ～	E-mail	jinken-danjo @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

- ・令和5年度第4回県政アンケート調査では、「社会全体が男女平等と感じる県民の割合」は低い値を示しており（11.2%）、固定的性別役割分担意識、男性優位の社会構造・慣習が男女共同参画社会づくりを阻害している。
- ・女性の職業生活においては、出産・育児等によるキャリアの断絶や県内事業所における管理的職業従事者に占める割合の低さ（R5年度雇用環境等実態調査:14.2%）が顕著に現れており、女性が自分らしく働ける環境が整っていない。

2 事業目的

男女共同参画施策を展開し、「県民一人ひとりが性別によって制約されることなく、より伸びやかに暮らせる長野県」を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①固定的性別役割分担意識を解消するための取組

- ・男女共同参画社会の実現に向けた施策の推進及び第6次長野県男女共同参画計画策定のため、男女共同参画審議会を開催
- ・地域活動等における意思決定の場に女性の意見が反映される社会の実現に向けて、地域の現状を学ぶとともに意見交換を行い、その内容を共有することで、女性リーダーの育成や地域活動等に女性が参画しやすい環境づくりを推進
- ・固定的性別役割分担意識を解消するため、男女共同参画センターにおいて、オンラインを活用した様々なテーマの講座等を実施

②働く女性が自分らしく職業生活を送れるための取組

- ・女性の職業生活における活躍の推進に向けて、「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」の取組を通じて、企業・法人、自治体のリーダーの意識改革を促し、女性が自分らしく働ける環境づくりに向けた取組を推進

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移		
①	啓発講座のアンケートにおいて「理解が深まった」、「気付きがあった」と回答した者の割合	%	87.1	85.7	↘	85.6	↘	90 未達成	啓発の本旨である「理解と気付きを促すこと」を測る指標として高い値を設定する。
②	「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」新規メンバー数	人	45	23	↘	2	↘	35 未達成	R9年度にメンバー数を175人とすることが長期目標であるため、R7年度は35人の新規加入を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
4-4①	女性が自分らしく輝ける環境づくり	性別によって役割を固定する考え方を肯定する人の割合	%	2023 (R5)	16.2	2024 (R6)	18.0	2025 (R7)	29.2	2027 (R9)	10
4-4①	女性が自分らしく輝ける環境づくり	☆県内事業所における管理的職業従事者に占める女性の割合	%	2023 (R5)	14.2	2024 (R6)	18.8	2025 (R7)	17.1	2027 (R9)	30
4-4①	女性が自分らしく輝ける環境づくり	☆県の審議会等委員に占める女性の割合	%	2024 (R6)	36.3	2025 (R7)	35.1	2026 (R8)	35.2	2027 (R9)	40～60

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	24,769	0	24,769	19,482	21,872	7.0
R6年度	0	33,052	0	33,052	25,845	27,829	7.0
R5年度	0	25,895	0	25,895	21,333	21,792	7.0

事業番号	04 04 02	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	男女共同参画推進事業		部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課

7 主な取組実績と成果

① 固定的性別役割分担意識を解消するための取組

- ・第6次男女共同参画計画策定のため、男女共同参画審議会を3回開催し、計画案の答申に至った。この計画案について県民意見募集では142件（31者）の意見が寄せられ、一部を計画に反映させたうえで、令和8年度を初年度とする5年間の計画を策定した。
- ・地域活動における意思決定の場に女性の意見が反映される社会を実現するため、地域の現状を学ぶセミナーを開催（40名参加）するとともに、併せて地域活動の悩みや課題等を参加者同士が意見交換を行った（27名参加）。当課事業「リーダーミーティング」と連携し、希望のあった6名が当該ミーティングに参加し、参加した首長とともに、地域の実情や困りごと等について意見交換を行った。
- ・男女共同参画社会づくりの拠点施設である男女共同参画センターにおいて、啓発講座をオンライン、パブリックビューイング及び対面で実施した（啓発講座17回（1,803名参加）、出前講座17回（212名参加））。当センターの単独講座に加えて、5自治体（長野市、松本市、佐久市、諏訪市、南箕輪村）と共催した5講座（204名参加）を開催した。

② 働く女性が自分らしく職業生活を送れるための取組

- ・「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」メンバーは前年度から2名増加し、70名（令和8年3月末）となった。
- ・「はたらく女性の異業種交流会」を上田会場（働く女性42名、女性リーダー22名参加）、伊那会場（働く女性29名、女性リーダー15名参加）で2回開催した。それぞれの立場と、立場を超えたグループワークを通じて、ロールモデルから学び、また自らがメンターとなる重要性を学ぶ機会となった。
- ・第4回リーダーミーティングを開催した（リーダー31名、その他22名参加）。企業・自治体の各グループに分かれ、それぞれのテーマに関して意見交換を実施した（企業テーマ：「誰もが働きやすい職場にするために」、自治体テーマ：「地域活動への女性の参画を進めるために」）。全体発表では、「コミュニケーションが課題であり、組織として、風通しの良い環境づくりが必要」や「性別によって自治会の役職が決まっている状態を変えていくべき」という意見などがあつた。



「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」第4回リーダーミーティングの様子

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	啓発講座のアンケートにおいて「理解が深まった」、「気が付があった」と回答した者の割合	R6年度推移	↓	R7年度推移	↓	達成状況	未達成
目標達成には至らなかったが、「理解が深まった」、「気が付があった」という回答割合は高く、一定の成果が得られている。引き続き社会の変化や県民ニーズを捉えたテーマ設定によるセミナー等の実施が必要である。							
指標 ②	「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」新規メンバー数	R6年度推移	↓	R7年度推移	↓	達成状況	未達成
会の発足当初は新規メンバーが多数増加したが、年数の経過とともに増加は緩やかになっている。会の周知が十分に行き届いていないため、会への参加の効果やメリットを打ち出した効果的な広報を行う必要がある。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・第6次男女共同参画計画の推進に当たり、指標に基づく進捗管理と施策の見直しからなるPDCAサイクルを強化し、計画の実効性を高める必要がある。
- ・男女共同参画センターの啓発講座は、参加者の年齢層や性別に偏りがあり、参加者が固定化する傾向が見られる。
- ・「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」は発足から2年が経過したが、会の既存メンバーからは、活動に対する共通認識の必要性や、会が何を目標しているのかという意見も聞かれている。また、会の周知にはこれまでも取り組んでいるものの、情報が十分に行き届いていないために新規参加メンバーが減少している。

(2) 事業改善の方策

- ・第6次男女共同参画計画の着実な推進に当たり、男女共同参画推進本部において毎年、本計画の進捗評価を実施することで施策への反映と改善を図る。
- ・男女共同参画センターの啓発講座は、高齢層や女性の参加が多いため、若者や男性などの従前まで関心が薄かった層にも響くテーマ設定や、SNSを活用した周知等の一層の工夫を図る。
- ・「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」は、リーダーミーティングでメンバーの行動宣言の進捗を共有し、共通の認識の下で取り組みを進める。また、事例集を作成し、県内・外の働き手や未参加企業に向けてリーダーの会の取組を広く発信する。

事業番号	04 04 02	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	男女共同参画推進事業		部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	男女共同参画推進事業費		5,817 千円	14,539 千円	6,819 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	男女共同参画計画推進事業	直接	・第6次男女共同参画計画策定に係る男女共同参画審議会を開催 ・計画案について県民意見募集を実施 ・第6次男女共同参画計画を策定		
			男女共同参画審議会3回開催、第6次男女共同参画計画策定		
2	地域における女性の参画推進事業	委託	・地域の現状を学ぶセミナー開催と併せて、地域活動の悩みや課題等に関する参加者同士の意見交換会を実施		
			セミナー・意見交換会1回実施		
3	「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」運営事業	直接 委託	・女性の職業生活における活躍の推進に向けて、企業・法人、自治体のリーダーの意識改革を促すため、メンバーを対象とした「リーダーミーティング」を開催 ・女性同士が悩みや課題を共有する機会として、「はたらく女性の異業種交流会」を開催 ・メンバー拡大に向けた情報発信を実施		
			・会メンバー70名（令和8年3月末）、リーダーミーティング1回実施、はたらく女性の異業種交流会2回開催		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	男女共同参画センター管理運営費		15,975 千円	13,290 千円	15,053 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	男女共同参画センター事業	直接	各種講座等をオンラインやパブリックビューイング等により実施 一般相談・専門相談等を継続的に実施		
			啓発講座22回（2,007名参加）、出前講座17回（212名参加）、相談事業（女性相談1,505件、男性相談159件）		